

家庭で できる **学力アップ** プロジェクト

令和6（2024）年2月
栃木県教育委員会

県教育委員会では、小学校4・5年生、中学校2年生を対象に、「とちぎっ子学習状況調査」（教科に関する調査と質問紙調査）を実施しています。ここでは、これまでの調査結果を分析して分かってきたことを基に、保護者の皆様に参考にしていただきたい考え方の例を紹介します。



子供のよさに気づき、伝えていますか？

これまでの質問紙調査結果から、**家の人は、ほめてもらいたいことをほめてくれると思っている子供ほど、自分にはよいところがあると感じている傾向にあることが分かってきました。**

子供の行動や性格について、いつもとは少しだけ見方を変えてみると、**今まで気付かなかったよさに気付く**ことがあります。※この考え方を、「リフレーミング」ということがあります。

そして、**そのよさを認め、伝える**ことで、子供が自分自身を見つめ、自分のよさに気付くきっかけとなりますね。



子供のよさに気付くための考え方

- (例) あきっぽい → 好奇心が旺盛
おとなしい → おだやか
わがまま → 自己主張できる
うるさい → 明るい、元気がいい

気になるお子さんの様子はありますか？いつもとは少しだけ見方を変えて、ポジティブに捉え直してみましょう。

→

